

地域生活支援拠点の整備における「体験の機会・場の提供（就労）」について

1 体験の機会・場の提供（就労）

地域生活支援拠点の整備における「体験の機会・場の提供」について、板橋区では、居住以外の体験として、就労等の体験ができることを、めざすべき姿の一つに掲げている。

※参考 P.2 上段イメージ図

2 第1回書面開催による意見まとめ

- (1) 東京しごと財団の「職場体験実習」制度等を活用している。 ※参考 P.3
- (2) 各就労移行支援事業所が、個別に繋がりのある企業へ企業実習等を行っている。
- (3) ワーキングトライが「中小企業障害者雇用応援連携事業」を実施しており、障がい者雇用へ動き出す企業に対し、見学⇒実習⇒雇用へと進めている。 ※参考 P.4

3 体験の機会・場の現状

No.	体験の機会・場	備考
1	ハートワーク (カフェこすもす、スマイルマーケット高島平駅ナカ店)	ハートワークへの登録
2	板橋区役所(チャレンジ就労)	ハートワーク・ワーキングトライからの申請
3	「職場体験実習(東京しごと財団)」に登録している企業	就労移行支援事業所からの申請
4	就労移行支援事業所が個別に繋がりのある企業	就労移行支援事業所からの申請
5	就労移行支援事業所	
6	就労継続支援事業所 A・B 型	

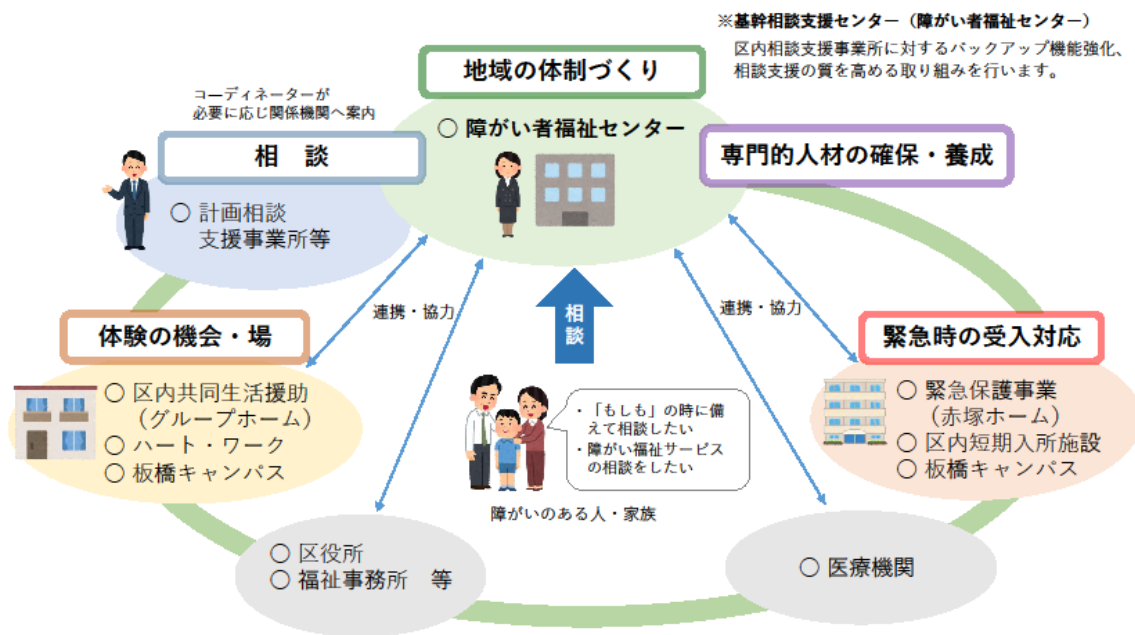
※参考 P.2 下段イメージ図

4 今後の方向性

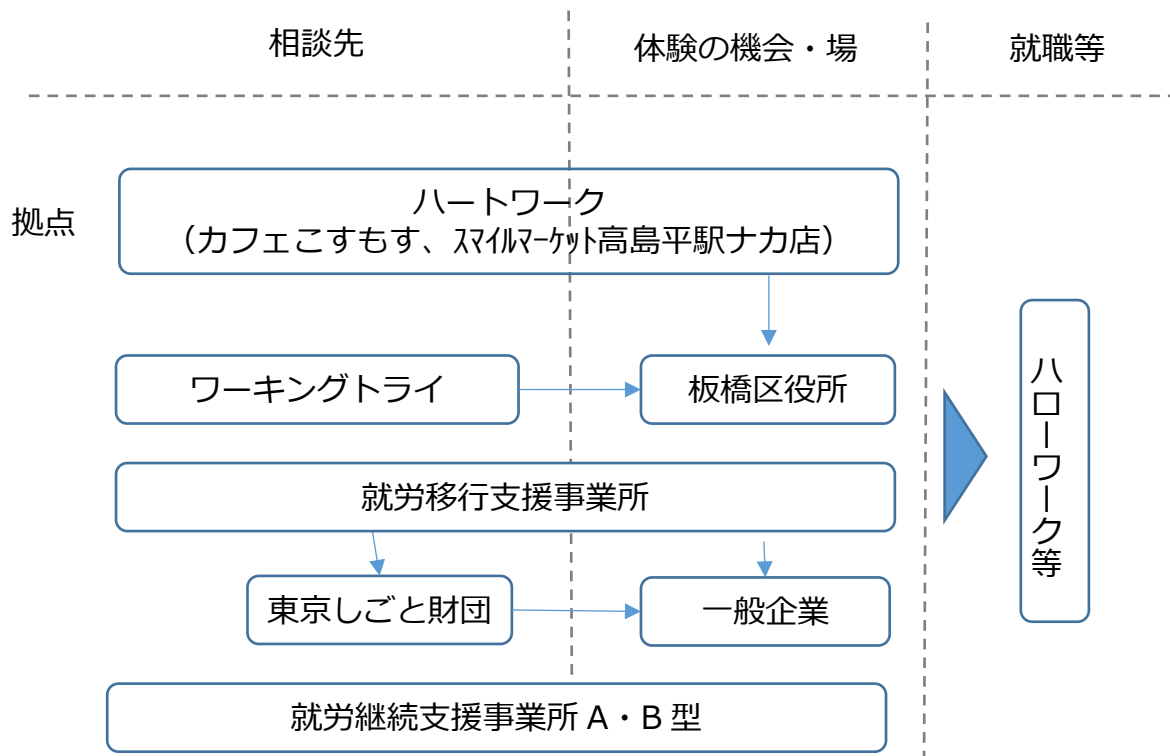
- 地域生活支援拠点の整備における「体験の機会・場の提供（就労）」については、ハートワークを拠点とし、カフェこすもす・スマイルマーケット高島平駅ナカ店での就労体験に関する相談等の対応・調整を行う。
- 就労移行支援事業所や民間企業等の活用については、板橋区における就労の体験の機会・場の資源と捉え、地域生活支援拠点の整備の検討状況によって、活用方法等を協議していく。
- 地域生活支援拠点の整備について、今後ホームページ等で周知を図る際、本情報を掲載していく。

板橋区の目指す地域生活支援拠点等の整備について

～住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、「もしも」の時に備える地域を目指して～



板橋区における体験の機会・場の現状（就労）





障害者・支援者の方への情報

- 障害者就業支援情報コーナー
- 就活セミナー
- 保護者向けセミナー
- 医療機関向けセミナー
- 企業見学支援事業
- 職場体験実習
 - ▶ 職場体験実習面談会
 - ▶ 職場体験実習受入れ企業
- 障害者委託訓練事業
- 東京ジョブコーチ支援事業
- パネル展示等

職場体験実習

企業等で働いた経験がない（少ない）、自分の適性が分からないなど、企業等で働くことに不安がある場合に、いきなり「就職」ではなく、仕事を「体験」できます。この職場体験実習により、企業等の現場を知ることができ、また、実習中の体験を通じて、自分の新たな課題を発見することもできます。

職場体験実習を推進するため、東京しごと財団では以下の事業を行っています。

○ 実習先企業の紹介について

職場体験実習面談会（年8回）

地域の就労支援機関職員とともに参加していただき、一度に複数の企業と面談することができます。

➡ 詳細は「[職場体験実習面談会](#)」をご覧ください。

実習先企業の紹介（随時）

地域の就労支援機関に対して、実習生を随時受け入れている企業を紹介しています。実習を希望する場合、地域の就労支援機関からお申込みいただくと、当財団の専任アドバイザーがマッチングを図ります。実習受入れ企業については[こちらのページ](#)をご覧ください。

○ 職場体験実習保険料の補助について

東京しごと財団では、実習時の損害保険をサポートしています。

「実習中に実習生が怪我をした」「実習生が職場の物を壊してしまった」・・・

ご安心ください。東京しごと財団では、就労支援機関からの申請による実習時損害保険料の補助を行っています。申請には都内支援機関の登録が必要です。

ご利用にあたって、お読みください。

- 職場体験実習 保険料補助事業の手続きについて【令和3年度用】 [\(PDF \(895KB\)\)](#)
- 職場体験実習保険補助事業における傷害保険・賠償責任保険の補償内容等【令和3年度用】 [\(PDF \(160KB\)\)](#)
- 職場体験実習保険料補助申請に関するよくある質問について（令和元年11月時点） [\(PDF : 496KB\)](#)



企業の方への情報

- ① 障害者就業支援情報コーナー
- ② 中小企業向けセミナー
- ③ 大学職員向けセミナー
- ④ 企業見学支援事業
- ⑤ 障害者雇用実務講座
- ⑥ 職場体験実習
- ⑦ 障害者委託訓練事業
- ⑧ 東京ジョブコーチ支援事業
- ⑨ 職場内障害者サポーター事業
- ⑩ 障害者雇用ナビゲート事業
- ⑪ **中小企業障害者雇用応援連携事業**
- ⑫ パネル展示等
- ⑬ テレワーク活用による障害者雇用促進モデル事業

中小企業障害者雇用応援連携事業

都内中小企業の障害者雇用促進に向けて、東京しごと財団、東京都、国（東京労働局、ハローワーク）、都内の障害者就労支援機関が連携し、対象企業へ個別訪問による直接的支援を行うアウトリーチ型の支援事業です。

○ 対象となる企業

障害者雇用を進めていく必要のある中小企業

※希望制・申込制ではありません。

事業のポイント

1. 企業への個別訪問

都内障害者就業・生活支援センターを運営する団体に配置する障害者雇用支援員が、企業への個別訪問を実施します。障害者の就業支援に精通したノウハウを活かし、企業ごとのニーズに応じたきめ細かい支援を行います。

例)

- 障害者雇用に関する制度、助成金などについての情報提供
- 職務の切り出しに係る相談
- 雇用前および雇用後のフォローアップ等の提案
- 必要な専門機関についての情報提供など

企業より求人の意向が示された場合には管轄のハローワークにつなぐなど、雇用の実現に向けて速やかに対応できることが特徴です。

2. 東京都・国との密なネットワーク

訪問先企業の支援状況については、企業の同意のもとで、都や国と情報共有し、円滑な支援につなげます。

事業を担当する都内障害者就業・生活支援センター運営法人

- 社会福祉法人 JHC 板橋会（障害者就業・生活支援センター ワーキング・トライ運営団体）
- 特定非営利活動法人まひろ（障害者就業・生活支援センター アイキャリア運営団体）
- 社会福祉法人多摩棕櫚亭協会（障害者就業・生活支援センター オープナー運営団体）
- 特定非営利活動法人 WEL'S（障害者就業・生活支援センター WEL'S TOKYO 運営団体）
- 特定非営利活動法人わかさ福祉会（障害者就業・生活支援センター TALANT 運営団体）
- 特定非営利活動法人青少年自立援助センター（障害者就業・生活支援センター けるん運営団体）